

さいたま市長メッセージ（令和4年10月19日）

皆さん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

本市では、10月18日発表分までの1週間で、2,211名の新規陽性者が確認されています。8月中旬以降、長期にわたって減少傾向が継続しています。

このような中、本格的に秋の行楽シーズンとなり、全国旅行支援も実施され、観光地への旅行を楽しまれる方が多くなることと思います。

一方で、人流が増加すると、感染者数の再拡大が懸念されますので、感染対策に留意しながらお楽しみください。

本市としても、感染の傾向をいち早くつかむために、引き続き、動向を注視してまいります。

次に、ワクチン接種については、オミクロン株BA.1対応型ワクチンに加え、10月31日からBA.4-5対応型ワクチンでの接種を開始します。

なお、BA.1対応型とBA.4-5対応型のどちらであっても、従来型ワクチンを上回る効果が期待されていますので、接種を希望する方は、早めの接種をご検討ください。

さて、埼玉県によるBA.5対策強化宣言が先月末で終了し、本格的に、感染防止対策と社会経済活動の両立を図っていく中、本市では今月から、南区ふるさとふれあいフェアをはじめとした各区の区民まつりや、さいたまクリテリウム、サイクルフェスタなど、大きなイベントを実施します。

業種別ガイドラインの徹底など、感染症対策をしっかりと行い、皆様を迎えるために準備を進めておりますので、安心してご来場いただきたいと思います。

ウィズコロナを迎え、市民の皆様が安心して日常生活を送ることができるよう、これからも全力で取り組んでまいります。